

攻勢に打って出る 中部の工作機械産業

国内設備投資意欲回復へ

工作機械業界に吹き付けていた風向きが変わった。円安傾向が定着した上、長らく低迷していた国内の設備投資意欲も回復の兆しをみせている。これまで向かい風の中で、蛇のように地をはって力を蓄えてきた中部の工作機械メーカー。順風満帆で迎えた午（うま）年は、ついに蓄積した力を解放し、活性化した市場に躍り出る。

「天恵のごとく世界を疾走していきなり」。1月10日、名古屋市内で開かれた貿詞交歓会に工作機械業界の面々が集まった。中部地方をはじめとする各地の工作機械業界のトップたちを前に、午年にっかけて新年への思いを意気揚々と語るのには日本工作機械工業会会長を務める花木義彦（きよひこ）社長だ。これに先立ち工友が掲げた日本工作機械業界の2014年の受注目標額は1兆3000億円。13年の実績額である1兆1700億円を大幅に上回る。13年は受注額1兆2000億円の目標が果たせなかったにもかかわらず、14年は目標を引き上げた。だが、続いてその根拠を説明する花木会長は自信に満ち、聞き入る業界首脳の間にも実現性をいふかき配は少ない。会場に集まった人々の表情は、一様に明るかった。その背景には足元の受注状況の力強さがある。13年の年初は業界全体に日が差し込みはじめてい



生産活動が盛んなヤマザキマザック大口製作所

たものの、まだまだ期待先行の状態だった。結局、受注額が上向いていったもののその時期は秋以降と当初のころより遅れ、目標は未達となった。しかし、14年は回復基調が確かな中で新年を迎える。中部経済産業局がまとめている中部地方の工作機械メーカー主要8社（オーカム、アマダ、シンメル、ジェイテクト、コマツNTC、富士機械製造、豊和工業、三菱電機名古屋製作所、ヤマザキマザック）の受注総額の調査では、13年11月は358億3600万円（前年同月比30・6％増）と4カ月連続で前年を上回った。他の各種統計にも順風を裏付ける数字が並ぶ。

特に国内市場は強力な追い風が吹く。同調査の国内受注は127億3800万円（同45・1％増）で4カ月連続のプラス。中部経済産業局製造産業課は好調の要因に消費増税前の駆け込み需要を挙げるが、「一部の中小企

業の投資意欲が高まっている」ことも指摘する。中部経済連合会が四半期ごとに調べる中部圏の景況感調査（「良い」と答えた企業から「悪い」と答えた企業を引いた構成比）からも、設備投資意欲の広がりが見て取れる。13年10・12月期は前年（同年7・9月）の17・8％増加し、43・7となり4期連続で改善と景況感上昇中だ。

この調査で注目すべきは設備投資計画判断。設備投資を「積み増し」とした答えから「縮小・繰り延べ」の答えを引いた数値は、99年10・12月期の調査開始以来初めて全業種でプラスとなった。東北の復興需要で活況な建設業が8・9と高水準な上、製造業も2・6、長らく水面下にあった非製造業も0・9になり、さまざまな業態で設備投資意欲が上向いていることを示している。

4月からの消費増税は懸念材料だが、同時に始まる投資減税への期待感が不安を打ち消す。国内市場で反転攻勢の環境ができあがった14年は、中

ラインで作る各ユニットを「背骨」に送り、そこで本体を組み立てるフイッショナル方式の採用も広がった。これにより、中小型シンクセンター（MC）の納期は3カ月が1カ月に短縮するなどの効果を上げている。

生産効率が上がった工場をもとに、14年は営業体制を強化する」と安形哲夫（しんぺい）ジェイテクト社長。営業部隊にフジニャを送り込み、顧客が求める加工のニーズをとらえて、技術開発に反映する仕組みを構築する考え。13年11月に研削盤MC合わせて4機種の新車を一気に市場投入した同社は、早くも新機種を近く発表する計画で、活況な市場に攻勢をかけている。

DMG森精機は建設中の「東京ソリューションセンター」を春に完成させる予定だ。4階建て建物面積7510平方メートル、約50億円かけて設置するこの施設は、同社が初めて工場以外にソリューションセンターを設けるもの。工作機械を25・30台を常時展示するショールームやスクールを運営する新拠点に、「日本中やアジア中からお客を呼んで、最先端の加工研究やデモをしていきたい」と森雅彦（のりひこ）社長は意欲を燃やす。

そして、13年に本社工場（愛知県大口市）をリニューアルしたオークマの花本社長も、この高効率工場を思っ分稼働させ、当社のプレミアム・プロダクトを日本に、そして世界中に広げていきたいと意気込む。円高という足かせが外れて海外勢と戦える力は復活し、おひさの国内市場も復調している。磨き続けた競争力を存分に発揮し、次なる成長路線へと飛び跳ねられるフィールドがいよいよ整った。

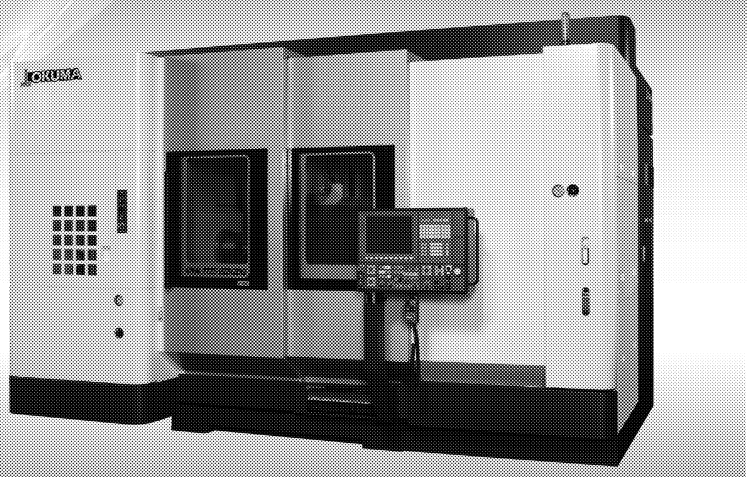
OKUMA

さらに進化の

複合力

インテリジェント複合加工機

MULTUS series



MULTUS 3000



MULTUS 4000

Intelligent Technology



サーモフレンドリー
コンセプト



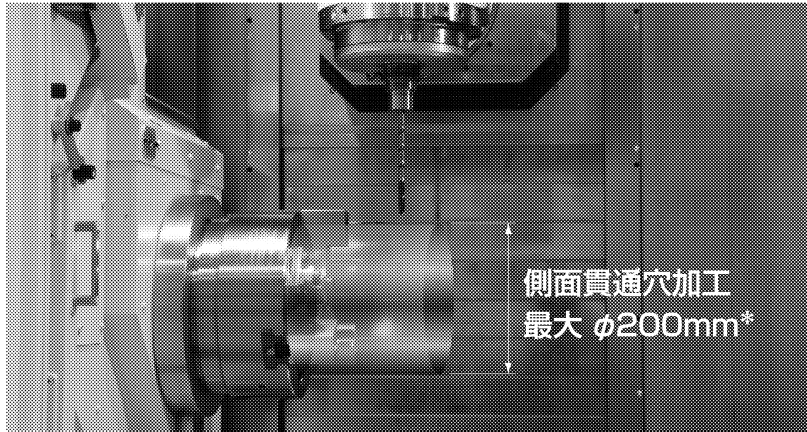
ぶつからない機械



加工ナビ

強力ミーリング主軸
●プライス加工 602cm³/min (S45C)

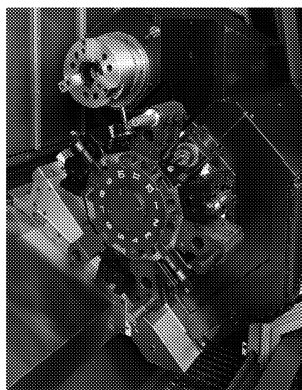
広いストロークの直交3軸
●U3000 Y 250mm、X 645mm
●U4000 Y 300mm、X 695mm



側面貫通穴加工
最大 φ200mm*

*MULTUS U3000はφ170mm

下刃物台仕様
●V12複合刃物台



かんたん初品加工
OSP-P300S
●キー操作回数半減



19インチ角度可変操作盤(特別仕様)

オークマ株式会社

〒480-0193 愛知県丹羽郡大口町下小口5-25-1 TEL 0587-95-7823 FAX 0587-95-4091 営業部
●支店/北関東 048-720-1411 東京 046-229-1025 名古屋 0587-95-0911 大阪 06-6339-9081
●営業所/山形 仙台 郡山 日立 新潟 太田 東京 三島 浜松 安城 長野 金沢 京滋 明石 岡山 広島 高松 九州

詳しくはオークマサイトをご覧ください
<http://www.okuma.co.jp/>